

Heartful friendship in Okinawa

沖縄アミークスインターナショナルスクール

6年生 宮城星来

「外国の方が運転しています」

みなさんは、このステッカーがはられた車を見た事がありますか？これは全国一外国人観光客によるレンタカーの利用が多い沖縄県が外国人による文化や習慣、交通ルールの違いで多発していた事故を防ぐために作られ実施されているものです。このステッカーの導入により外国人による事故はだいぶ減少しています。とてもいい方法だと思います。それは子どもでも読めるデザインもわかりやすいからです。

ただ、一つ気になることがあります。それは観光客の方はこうやってステッカーを貼り海外から来ている、という事を伝えていますが私たち県民側の車は何もしていないように思えます。それでいいのでしょうか？例えば

「英語が話せます。」

「中国語のお手伝いできます。」

等をいくつかの外国語で表記して外国人観光客側からも得になるような取り組みが必要だと思います。観光客が困った時県民側もこの言語ステッカーを貼っておけば何か助けであげることでもあるのではないのでしょうか。

一方通行の発信ではコミュニケーションが取れている、とは言えないと思います。すぐに実践できなくてもぜひ将来考えてもらいたいです。

次にレンタカーを利用する人にとって一番重要なのが目的地までの案内があるか無いかです。今はナビやスマホアプリを使い誰でも簡単に目的地を探すことができだいぶ便利になりました。この間ある新聞記事で

「台湾観光客ネット楽々」

と書かれてありました。それは全国で初めて沖縄県が台湾と同じログイン方法を使い台湾の観光客が沖縄で Wi-Fi を自由に使えるという内容でした。これはとても観光客にとってよいサービスだと思います。台湾の方が沖縄で観光をしてお店やお祭りなどを SNS などで沖縄の情報を発信してくれれば、確実に沖縄へのリピーターも増えるはずですよ。

ぜひ、どの国の人でも対応できるように県内すべてに Wi-Fi を取り付け活用できるようにしてほしいと思います。

私は今、ほとんどの教科を英語で行う学校に通い学んでいます。ショッピングモールや観光地等でもし、外国人の方が何か困っていたら Heartful Friendship の精神で勇気を出し、

「May I help you? 」

と声かけしてみたいと思います。